

「貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明」(2018年12月期)

(注記事項)

- ・経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含まれておりません。
- ・規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
資本金	2,141,513	
資本剰余金	1,145,120	
利益剰余金	10,659,098	
自己株式	△ 627,811	
株主資本合計	13,317,920	

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
普通株式等Tier1資本に係る額	13,317,920	普通株式に係る株主資本(社外流出予定額調整前)
うち、資本金及び資本剰余金の額	3,286,633	
うち、利益剰余金の額	10,659,098	
うち、自己株式の額(△)	627,811	
うち、上記以外に該当するものの額	-	
その他Tier1資本調達手段に係る額	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本

国際様式の
該当番号

1a

2

1c

31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	金額	備考
無形固定資産	1,254,577	
有価証券	58,547,506	
うち 持分法適用会社に係るのれん相当額	244,334	持分法適用会社に係るのれん相当額

上記に係る税効果	278,967	無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツを除く)に係る税効果相当額
----------	---------	---

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
無形固定資産 のれんに係るもの	488,083	
無形固定資産 その他の無形固定資産	707,932	のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツを除いたもの(ソフトウェア等)
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	20,039	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	20,039	

国際様式の
該当番号

8

9

20

24

74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	金額	備考
退職給付に係る資産	949,703	

上記に係る税効果	287,126	
----------	---------	--

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
退職給付に係る資産の額	662,576	

国際様式の
該当番号

15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	金額	備考
繰延税金資産	92,837	
繰延税金負債	700,599	
再評価に係る繰延税金負債	115,543	

その他の無形固定資産の税効果勘案分	278,967	
退職給付に係る資産の税効果勘案分	287,126	

「貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明」(2018年12月期)

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	1,700	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	96,910	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	96,910		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	金額	備考
繰延ヘッジ損益	75,107	

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	71,946	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額合計」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	金額	備考
特定取引資産	16,473,787	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む
有価証券	58,547,506	
貸出金	108,402,786	劣後ローン等を含む
その他資産	12,417,895	金融派生商品、出資金等を含む
特定取引負債	11,248,552	売付商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む
その他負債	9,382,087	金融派生商品等を含む

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	42,915		
普通株式等Tier1相当額	6,727		16
その他Tier1相当額	19,006		37
Tier2相当額	17,181		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		17
その他Tier1相当額	-		38
Tier2相当額	-		53
少数出資金金融機関等の資本調達手段の額	824,313		
普通株式等Tier1相当額	-		18
その他Tier1相当額	-		39
Tier2相当額	-		54
少数出資金金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	824,313		72
その他金融機関等(10%超出資)	1,214,165		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他Tier1相当額	809		40
Tier2相当額	899		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	1,212,456		73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	金額	備考
非支配株主持分	1,309,971	

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	187,125	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	165,534	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	46
Tier2資本に係る額	82,975	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	48-49

「貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明」(2018年12月期)

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	金額	備考
借入金	16,026,715	
社債	11,954,357	
合計	27,981,073	

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	1,470,000	
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	1,633,500	

国際様式の 該当番号
32
46